

第５号
2026.7.21
発行者　菊岡　薫

いよいよ１学期も締めくくりを迎え、待ちに待った夏休みが始まります。中２の夏は、部活動で中心的な存在になったり、自分の興味のあることにじっくり取り組めたりと、心も体も大きく成長する時期です。充実した40日間を過ごすための大切なポイントをまとめました。ぜひ参考にしてください。

〈命を守る選択を。夏休みの安全な生活〉

７月１０日、学年全体で「普通救命講習」を実施しました。消防署の方々から心臓マッサージや AED の使い方を真剣に学ぶ皆さんの姿は、とても頼もしく、命の重みをしっかり受け止めているようでした。大切なのは「もしもの時に自分の安全を確保すること」そして「周りの命を助ける行動がとれること」です。

夏休みは行動範囲が広がり、川や海でのレジャー、自転車での外出などの機会が増えます。特に以下のことに気を付けて、安全に生活してください。

①水難事故の防止：河川などの水辺には近づかないこと

②交通ルールの遵守：自転車の並進・スマホを見ながら運転をしないこと

③熱中症対策：　こまめな水分・塩分補給をすること

救命講習で学んだ「命を大切にする意識」を、まずは自分自身の行動に活かしましょう。

〈通知表は「宝の地図」！　今後に活用する振り返り方〉

終業式に手渡される通知表。どうしても「数字（評定）」だけに目が行きがちですが、本当に大切なのはその中身、特に「主体的に学習に取り組む態度」の項目や、各教科の評価基準です。通知表を「ただの結果」で終わらせず、２学期からの学力を伸ばすためのツールとして活用してみましょう。

①「できたこと」を褒める

まずは A 評価がついたところ、前より上がったところを見つけて、自分の頑張りを認めましょう。

②数字の「理由」を分析する

「定期テストは良かったけれど、成果物を出していなくて B だった」「小テストの積み重ねが効いた」など、その評価になった原因を振り返りましょう。

③夏休みの「ピンポイント復習」に繋げる

２年生の学習内容は、高校入試に直結する重要単元ばかりです。「苦手」と分かった教科の内容をもう一度解き直すなど、夏休み中に弱点を補強しておきましょう。

〈「チャレンジ教室」を上手に活用しよう！〉

「家だとどうしてもスマホの誘惑に負けてしまう…」「分からない問題をそのままにしてしまう…」という人のために、夏休み中に学校で学習会を開設します。冷房の効いた涼しい環境で、集中して宿題や自主学習を進めるチャンスです。先生たちも質問を受け付けられるように待機しています。

日時：【7/28（火）　8/17（月）8/24（月）】　時間：【13:30 ～ 15:00】　場所：【2年生の教室】

持ち物：　夏休みの宿題、自分でやりたいドリル、筆記用具、水分

申し込みは必要ありません。部活動の後に参加することも可能です。自分のスケジュールに合わせて、計画的に利用してください。

〈保護者の皆様へ〉

１学期の間、本校の教育活動および学年経営にご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。８月の懇談では、生徒たちの学校生活や進路について、実りの多い話し合いができればと思っております。9/1 の始業式まで、ご家庭でも健康第一で有意義な夏休みをお過ごしください。

〈8月の主な予定〉

8/3～7	個別懇談……昨年同様、三者にて行います。
8/10～14	学校閉庁
8/17、24	チャレンジ教室……上記の通りです。ご検討ください。

〈9/1　始業式について〉

8:15～ 朝会
8:30～ 始業式
始業式終了後　終会
※10:00 下校予定

持ち物
・筆記用具
・課題
（夏に鍛える参照）
・持ち帰っていた教科書等

